

第1編

G20大阪サミットの概要

第1章 G20大阪サミットの概要

1. G20サミットについて

(1) G20サミットとは

G20サミットとは、アルゼンチン、オーストラリア、ブラジル、カナダ、中国、フランス、ドイツ、インド、インドネシア、イタリア、日本、メキシコ、韓国、南アフリカ共和国、ロシア、サウジアラビア、トルコ、イギリス、アメリカの19カ国に加え、欧州連合(EU)の首脳が参加して毎年開催される国際会議である。例年、G20の首脳以外にも、招待国の首脳や国際機関の代表等もサミットに参加している。

G20の正式名称は「金融・世界経済に関する首脳会合」である。世界のGDPの8割以上を占める国による「国際経済協調の第1のフォーラム」として、G20は世界経済を力強く成長させていくことを目的としてきた。グローバル化が深化し、様々な問題が複雑に絡み合う中、近年G20ではマクロ経済や貿易のみならず、世界経済に大きな影響を与える開発、気候変動・エネルギー、保健、テロ対策、移民・難民問題等の地球規模課題についても、活発に議論が行われてきた。こういった地球規模の課題解決に向けた貢献を通じて、包摂性のある持続可能な世界を実現することをめざしてきた。

G20サミットを開催する国は、12月から翌年の11月までの1年間、G20議長国となる。G20議長国は、サミットの他に、関係閣僚会合等を主催し、それらの準備会合の開催を含め、諸準備も行う。

日本がG20の議長国となるのは初めてであり、2019年6月28日と29日にG20大阪サミットを開催し、国内8都市で関係閣僚会合も開催する。

(2) サミット開催の経緯

1997年のアジア通貨危機を契機に、国際金融システムの議論には、G7に加えて主要新興市場国の参加が必要であるとの認識のもと、1999年、G7財務大臣会合においてG20財務大臣・中央銀行総裁会議の創設が合意された。

同会議は、国際金融システム上重要な国々の間における主要な経済・金融政策上の課題を議論し、全ての国々の利益となる安定的かつ持続可能な世界経済の成長を達成するための協力を促進することを目的としており、参加国は現在のG20メンバー国と同じであった。

その後、リーマン・ショックを契機に発生した経済・金融危機に対処するため、2008年11月、主要先進国・新興国の首脳が参画するフォーラムとしてG20財務大臣・中央銀行総裁会議を首脳級に格上げし、ワシントンD.C.において第1回G20サミットが開催された。2009年9月、アメリカのピッツバーグにおける第3回サミットにおいて「国際経済協調の第1のフォーラム」として定例化され、その後、2010年まではほぼ半年ごとに、2011年以降は年に1回開催されている。

G20サミットの開催実績

開催回	日程	開催国	場所
第1回	2008年11月14日～15日	アメリカ	ワシントンD.C.
第2回	2009年4月1日～2日	イギリス	ロンドン
第3回	2009年9月24日～25日	アメリカ	ピッツバーグ
第4回	2010年6月26日～27日	カナダ	トロント
第5回	2010年11月11日～12日	韓国	ソウル
第6回	2011年11月3日～4日	フランス	カンヌ
第7回	2012年6月18日～19日	メキシコ	ロスカボス
第8回	2013年9月5日～6日	ロシア	サンクトペテルブルク
第9回	2014年11月15日～16日	オーストラリア	ブリスベン
第10回	2015年11月15日～16日	トルコ	アンタルヤ
第11回	2016年9月4日～5日	中国	杭州
第12回	2017年7月7日～8日	ドイツ	ハンブルク
第13回	2018年11月30日～12月1日	アルゼンチン	ブエノスアイレス

2. G20大阪サミットについて

(1) 日程

G20大阪サミットは、2019年6月28日(金)と29日(土)の2日間で開催された。

サミット関連日程は、下記のとおりである。

G20大阪サミット関連日程

日程	首脳プログラム	配偶者プログラム	2国間会談等	大阪府、大阪市及び当協議会等 が関与した行事
6/26 (水)	午前 昼		<ul style="list-style-type: none"> 安倍総理夫妻とフランス マクロン大統領夫妻との非公式夕食会 日仏首脳会談 	大阪国際空港出迎え (中尾大阪市副市長)
	午後			新大阪駅出迎え(鍵田副市長)
6/27 (木)	午前		<ul style="list-style-type: none"> 日EU首脳会談(ワーキングランチ) 安倍総理とセネガル サル大統領との立ち話 日印首脳会談 日・アルゼンチン首脳会談 日・エジプト首脳会談 安倍総理とシンガポールリー首相との立ち話 日豪首脳会談 日中首脳会談 安倍総理主催日中首脳夕食会 	関西国際空港出迎え (吉村大阪府知事・濱田副知事)
	昼			関西国際空港出迎え (吉村知事)
	午後			関西国際空港出迎え (松井大阪市長・濱田副知事・新井副知事)
	夜			新大阪駅出迎え (鍵田副市長)
				地元主催歓迎レセプション (知事・市長が参加) 【於：リーガロイヤルホテル(大阪)】
				関西国際空港出迎え (新井副知事・濱田副知事)
				大阪国際空港出迎え (松井市長・中尾副市長)

第1編 G20大阪サミットの概要

第1章

日程		首脳プログラム	配偶者プログラム	2国間会談等	大阪府、大阪市及び当協議会等 が関与した行事
6/28 (金)	午前	総理による首脳出迎え、集合写真 【於：インテックス大阪】	東福寺(京都)訪問	<ul style="list-style-type: none"> ・日米首脳会談 ・日米印首脳会談 ・日独首脳会談 ・日英首脳会談 ・日・インドネシア首脳立ち話 ・安倍総理と国連 グテーレス事務総長との立ち話 ・日・スペイン首脳立ち話 ・日・タイ首脳会談 	配偶者プログラム出迎え・見送り(吉村知事) 【於：ザ・ガーデンオリエンタル・大阪】 関西国際空港出迎え (松井市長・新井副知事) 大阪国際空港出迎え (中尾副市長)
	昼	第1セッション ワーキングランチ (世界経済、貿易・投資) 【於：インテックス大阪】	総理夫人主催歓迎昼食会 【於：東福寺】		
	午後	首脳サイドイベント (デジタル経済) 第2セッション(イノベーション(デジタル経済、AI)) 【於：インテックス大阪】			配偶者プログラム出迎え・見送り(吉村知事) 【於：ザ・ガーデンオリエンタル・大阪】
	夜	総理夫妻主催夕食会・文化行事 【於：大阪迎賓館】			総理夫妻主催夕食会・文化行事 出迎え、出席 (吉村知事・松井市長) 【於：大阪迎賓館】
6/29 (土)	午前	首脳サイドイベント (女性のエンパワーメント) 第3セッション(格差への対処、包摂的かつ持続可能な世界) 【於：インテックス大阪】	総理夫人主催シンポジウム 【於：大阪府庁舎本館】	<ul style="list-style-type: none"> ・日・南アフリカ共和国首脳会談 ・日・ブラジル首脳会談 ・日露首脳会談 	配偶者プログラム出迎え(吉村知事) 【於：大阪府庁舎本館】
	昼	第4セッション ワーキングランチ (気候変動・環境・エネルギー) 【於：インテックス大阪】	総理夫人主催昼食会 【於：大阪府庁舎本館】		
	午後	閉会セッション 議長国会見 【於：インテックス大阪】			配偶者プログラム見送り(吉村知事) 【於：大阪府庁舎本館】
6/30 (日)				・安倍総理とサウジアラビアムハンマド皇太子との会談及び昼食会	
7/1 (月)				<ul style="list-style-type: none"> ・日・ベトナム首脳ワーキングランチ ・日・トルコ首脳ワーキングディナー 	

(2) 参加国・参加者

サミットには、G20メンバー国や招待国の首脳、国際機関の代表等、37の国や機関が参加した。

G20メンバー国

国名	首脳
アルゼンチン共和国	マウリシオ・マクリ大統領
オーストラリア連邦	スコット・モリソン首相
ブラジル連邦共和国	ジャイル・ボルソナーロ大統領
カナダ	ジャスティン・ピエール・トルドー首相
中華人民共和国	習近平国家主席
フランス共和国	エマニュエル・マクロン大統領
ドイツ連邦共和国	アンゲラ・メルケル首相
インド	ナレンドラ・モディ首相
インドネシア共和国	ジョコ・ウィドド大統領
イタリア共和国	ジュゼッペ・コンテ首相
日本	安倍晋三内閣総理大臣
メキシコ合衆国	アンドレス・マヌエル・ロペス・オブラドール大統領(※)
大韓民国	文在寅大統領
南アフリカ共和国	シリル・ラマポーザ大統領
ロシア連邦	ウラジーミル・ウラジーミロヴィチ・プーチン大統領
サウジアラビア王国	ムハンマド・ビン・サルマン・ビン・アブドルアジーズ・アール・サウード皇太子兼副首相
トルコ共和国	レジェップ・タイップ・エルドアン大統領
イギリス	テリーザ・メイ首相
アメリカ合衆国	ドナルド・ジョン・トランプ大統領
欧州連合	ドナルド・トゥスク欧州理事会議長
欧州連合	ジャン＝クロード・ユンカー欧州委員会委員長

(※)サミット当日は、マルセロ・エブラル・カサウボン外務大臣等が代理出席した。

招待国・国際機関

国名/機関名	首脳
オランダ王国	マルク・ルッテ首相
シンガポール共和国	リー・シェンロン首相
スペイン王国	ペドロ・サンチェス・ペレス・カステホン首相
ベトナム社会主義共和国	グエン・スアン・フック首相
タイ王国(ASEAN議長国)	プラユット・ジャンオーチャー首相
エジプト・アラブ共和国(AU議長国)	アブドゥルファッターハ・エルシーシ大統領
チリ共和国(APEC議長国)	セバ스티アン・ピニェラ・エチェニケ大統領
セネガル共和国(NEPAD議長国)	マッキー・サル大統領
国際連合(UN)	アントニオ・マヌエル・デ・オリヴェイラ・グテーレス事務総長
国際通貨基金(IMF)	クリスティーヌ・ラガルド専務理事
世界銀行(WBG)	デイビッド・マルパス総裁
世界貿易機関(WTO)	ロベルト・アゼベド事務局長
国際労働機関(ILO)	ガイ・ライダー事務局長
金融安定理事会(FSB)	ランダル・クウォールズ議長
経済協力開発機構(OECD)	アンヘル・グリア事務総長
アジア開発銀行(ADB)	中尾武彦総裁
世界保健機関(WHO)	テドロス・アダノム事務局長

(3) 関連施設

① インテックス大阪

(首脳会議場・国際メディアセンター等)

ア. 首脳エリア及び代表団エリア

主に各国首脳及び代表団が使用する諸室は、インテックス大阪6号館Aゾーン及びBゾーン内に外務省により設置された。

首脳エリアは、インテックス大阪6号館Aゾーン内に設置された。エリア内には、本会議場、2国間会談室、首脳会議室、ステージ(迎賓・集合写真用)等が設置された。

代表団エリアは、インテックス大阪6号館Bゾーン内に設置された。エリア内には、リスニングルーム、代表団作業室、代表団レストラン等が設置された。



インテックス大阪 全景

なお、設営工事は2019年4月29日から6月24日まで行われ、撤去工事は6月30日から7月12日まで行われた。

イ. 国際メディアセンター

国際メディアセンター(IMC)は、インテックス大阪6号館Cゾーン、Dゾーン及び3号館内に6月27日から6月30日まで開設された。

国際メディアセンターへの動線は首脳エリア及び代表団エリアへの動線と分離されており、プレス関係者は、インテックス大阪西ゲートの保安検査場から入場した後、6号館西側の1階から3階への直通エスカレーターまたはエレベーターにて国際メディアセンターに入場した。

6号館Cゾーン内には、国際放送センター(IBC)、議長国記者会見場、各国首脳記者会見場等が外務省により設置された。

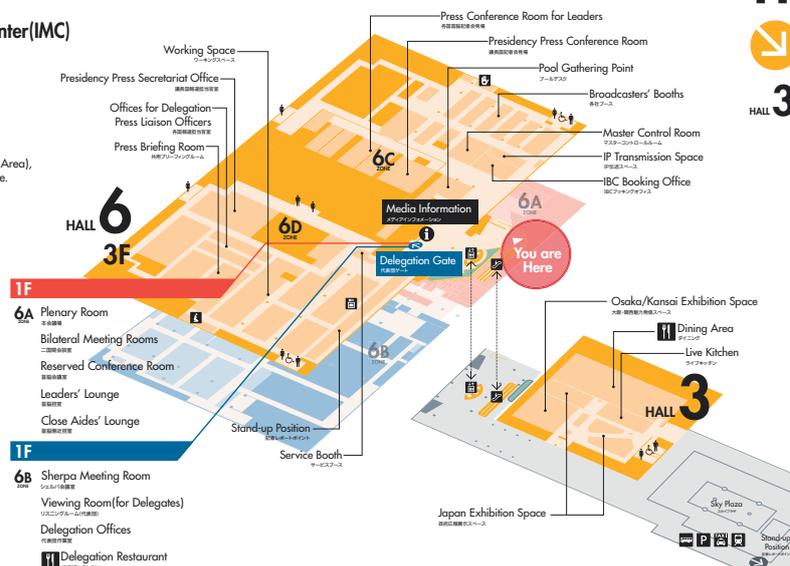
6号館Dゾーン内には、ワーキングスペース、共用ブリーフィングルーム、記者レポートポイント等が外務省により設置された。

3号館内には、プレスダイニング(ライブキッチン)を併設)、政府広報展示スペースが外務省により設置されるとともに、大阪・関西魅力発信スペースを当協議会が設置した。

3F

- International Media Center(IMC)
国際メディアセンター
- Leaders' Area
本会議エリア
- Delegation Area
代表団エリア
To the 1st floor(Leaders' / Delegation Area), please go through the delegation gate.
- International Broadcasting Center(IBC)
国際放送センター
Master Control Room(MCR)
IBC Booking Office
Broadcasters' Booths
IP Transmission Space
Pool Gathering Point
Presidency Press Conference Room
Press Conference Room for Leaders
- Working Space
Press Briefing Room
Stand-up Position
Presidency Press Secretariat Office
Offices for Delegation Press Liaison Officers

Facilities Location Map
施設案内マップ



1F

- HALL 3
Dining Area
ダイニング
- Japan Exhibition Space
政府広報展示スペース
- Osaka/Kansai Exhibition Space
大阪・関西魅力発信スペース
- Stand-up Position
記者レポートポイント
- Shuttle Bus Terminal
- Press Parking
- Taxi
- New Tram Nankai Port Town Line
Trade Center-mae St.
ニュートラム南港ポートタウン線 Trade Center-mae 駅

なお、6号館内の設営工事は4月29日から6月24日まで行われ、撤去工事は6月30日から7月12日まで行われた。また、3号館内の設営工事は6月10日から6月24日まで行われ、撤去工事は6月30日から7月11日まで行われた。

ウ. その他周辺状況

・セキュリティフェンス

主会場であるインテックス大阪の安全対策の一環で、施設を取り囲むように周囲に高さ約3mのセキュリティフェンスが外務省により設置された。設置場所は、インテックス大阪の南側は道路上に、南側以外は歩道上に設置された。5月22日から6月24日まで設置工事が行われ、サミット終了後の6月30日から7月10日まで撤去工事が行われた。

セキュリティフェンス内へ進入する車両(首脳車列を除く)を検査する車両検査場(入場者を検査する保安検査場を併設)が、民有地(インテックス大阪臨時第1駐車場)内に外務省により設置された。



セキュリティフェンス設置場所



セキュリティフェンス

・駐車場

首脳、代表団及び報道関係者の駐車用として、インテックス大阪内及びその周辺に駐車場が次のとおり設置された。臨時第1駐車場には、車両検

査場や保安検査場も設置された。

首脳車列用車両：インテックス大阪4号館及び5号館

代表団車両：民有地(インテックス大阪臨時第1駐車場)

報道関係者車両：民有地(インテックス大阪の北西側)



駐車場等位置図

② ザ・ガーデンオリエンタル・大阪、東福寺及び大阪府庁舎本館(配偶者プログラム)

配偶者プログラムは2日間にわたって開催され、1日目(2019年6月28日)はザ・ガーデンオリエンタル・大阪と東福寺、2日目(6月29日)は大阪府庁舎本館で開催された。



ザ・ガーデンオリエンタル・大阪



東福寺



大阪府庁舎本館

③ 大阪城西の丸庭園及び大阪迎賓館 (文化行事・首脳夕食会)

大阪城西の丸庭園及び大阪迎賓館において、安倍総理夫妻による、各国首脳等に対するおもてなしの一環として、文化行事・首脳夕食会が開催された。

会場には、外務省において、庭園内に文化行事の野外ステージや観覧席等の仮施設が整備された。



大阪城西の丸庭園



大阪迎賓館



夕食会場設営風景



夕食会場見取り図

④ 各国首脳宿泊ホテル

大阪市内13カ所のホテルに各国首脳が宿泊した。

<各国首脳宿泊ホテル一覧>

- インターコンチネンタルホテル大阪
- ウェスティンホテル大阪
- 大阪マリオット都ホテル
- コンラッド大阪
- ザ・リッツ・カールトン大阪
- シェラトン都ホテル大阪
- スイスホテル南海大阪
- セントレジスホテル大阪
- 帝国ホテル大阪
- ハイアットリージェンシー大阪
- ヒルトン大阪
- ホテルニューオータニ大阪
- リーガロイヤルホテル(大阪)

⑤ 空港

各国首脳の離発着には、24時間離発着可能な関西国際空港と、大阪国際空港が利用された。

⑥ 日本政府現地連絡室

日本政府の現地拠点として、「日本政府現地連絡室」がインテックス大阪6号館内に設置された。外務省をはじめ各関係省庁の職員が会議全体の進行管理や連絡調整等を行うとともに、当協議会職員も各国首脳の動静や会議の進行状況等について情報収集を行った。

⑦ 2019年G20大阪サミット関西推進協力協議会事務局

インテックス大阪近隣にある大阪府咲洲庁舎の34階に当協議会の事務局を設置した。

サミット当日には、情報収集、関係機関との連絡調整及び緊急時の対応、報道対応のための情報整理、取りまとめ等を実施した。



協議会事務局の出入口

3. 首脳会議等の概要及び成果

2019年6月28日と29日において、安倍総理が議長となり、G20大阪サミットが開催された。会合等の概要は次のとおりである。

(1) 総論

日本が初めて議長国を務めたサミットでは、G20メンバー国に加えて、8つの招待国、9つの国際機関が参加し、国内で開催した史上最大規模の首脳会議となった。

今般のサミットでは、主要国のリーダーたちが一堂に会する中、互いの共通点を見出し、主要な世界経済の課題に団結して取り組んでいく姿を打ち出すことができた。

また、グローバル化による変化への不安や不満の声があがる中で、議長国としてリーダーシップを発揮し、自由貿易の推進やイノベーションを通じた世界の経済成長の牽引と格差への対処、環境・地球規模課題への貢献等、多くの分野でG20としての力強い意志を「大阪首脳宣言」（資料編22参照）を通じて世界に発信できた。

(2) 議論の概要

安倍総理は議長として、「世界経済・貿易・投資」、「イノベーション(デジタル経済・AI)」、「格差への対処、包摂的かつ持続可能な世界」、「気候変動・環境・エネルギー」をテーマとした各セッションで、意見の対立ではなく共通点を見出すべく、議論を積極的に主導した。

① 6月28日(1日目)

第1セッション「世界経済・貿易・投資」では、冒頭、安倍総理から、世界経済における貿易と地政学をめぐる緊張の増大を指摘し、G20として、これらの下方リスクに対処し、必要な行動をとるべきである旨訴えた。その上で、グローバル化、高齢化、デジタル化に対処していくべきこと、また、自由、公正、無差別な貿易体制を維持・強化していくべきであり、特に、(ア)上級委員会を含む紛争解決制度、電子商取引を含む新しい時代のルールづくりをはじめとするWTO改革、及び(イ)国際貿易・投資の基盤としての公平な競争条件の確保の重要性を指摘した。

各首脳からは、現下の貿易を巡る状況が、経済成長に及ぼす影響やWTO協定と統合的な形で解決されるべきこと等の指摘に加え、WTO改革のモメンタムをG20として政治的に後押ししていくべきこと等について、多くの指摘がなされた。

第2セッション「イノベーション」では、安倍総理から、イノベーションは経済発展と社会的課題の解決を両立する鍵であり、中でも発展著しいデジタル化に際して、データの自由な流通が不可欠である旨指摘した上で、「信頼性のある自由なデータ流通(Data Free Flow with Trust: DFFT)」の考え方を提示した。また、本セッションに先立って開催された「デジタル経済に関する首脳特別イベント」における「大阪トラック」の立ち上げに言及しつつ、今後、同トラックを通じ、WTOでの電子商取引をはじめとするデジタル時代のルールづくりを進めていきたい旨述べた。また、AI等の先端技術の活用にも「信頼」が不可欠である旨強調し、G20・AI原則の重要性につい

ても言及した。

各首脳から、経済成長や社会的課題の解決におけるイノベーションの役割や、デジタル経済の国際的なルールづくりの重要性について発言があった。また、「信頼性のある自由なデータ流通」の考え方が参加者間で共有された。

なお、同セッションにおいては、テロリストによるインターネットやソーシャル・メディアの悪用の深刻化に関する議論が行われ、これを受け、「テロ及びテロに通じる暴力的過激主義によるインターネットの悪用防止に関するG20大阪首脳声明」が発出され、法の支配及び表現の自由を含む人権の尊重の重要性をしっかりとふまえつつ、デジタル産業と協調した取組みを行うことの重要性について認識が共有された。

② 6月29日 (2日目)

第3セッション「格差への対処、包摂的かつ持続可能な世界」に先駆け、女性のエンパワーメントに関する首脳特別イベントを安倍総理主催で開催し、オランダ マキシマ王妃、アメリカ イバンカ大統領補佐官の参加のもと、(ア)女性の労働参画、(イ)女兒教育支援、(ウ)女性起業家支援にフォーカスし、国際社会全体における女性の活躍推進に向けたモメンタムの強化に貢献した。

第3セッションにおいては、冒頭、安倍総理から、成長の果実を社会の隅々まで行き渡らせていく上で、特に対処すべき課題として、イノベーション、人口動態の変化やジェンダー不平等がもたらす格差にしっかり対処していくべきことを指摘し、今後の課題や日本の取組みについて言及した。また、包摂的かつ持続可能な世界の実現のため、途上国の債務問題、質の高いインフラ投資、国際保健や防災・教育、科学技術イノベーション(STI)等の活用によるSDGsの達成に向けた取組み等の重要性を指摘した。加えて、社会的インパクト投資や休眠預金を含む多様で革新的な資金調達のあるあり方を検討し、日本が国際的議論の先頭に立っていききたい旨を述べた。

その後の議論では、各首脳から、女性のエンパワーメント、教育格差、途上国支援、貧困、持続

可能な開発について、自国の取組みに加え、SDGsの達成をはじめとする開発分野における国際協力の重要性等が指摘された。

第4セッション「気候変動・環境・エネルギー」では、冒頭、トーマス・バッハ国際オリンピック委員会(IOC)会長が、来年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会を見据え、サミットがめざす、女性、若者、高齢者や障がい者を含むあらゆる主体が活躍する社会を実現する上で、スポーツが果たす役割等についてスピーチを行った。

その後、安倍総理から、気候変動・エネルギー及び海洋プラスチックごみ対策といった喫緊の地球環境問題への対処におけるイノベーションの活用的重要性を指摘するとともに、先般策定されたパリ協定の本格運用に向けた長期戦略を紹介しつつ、脱炭素社会という究極の目標実現に向け、世界のモデルとなるべく努力して取り組んでいく旨を述べた。さらに、G20首脳が合意した、2050年までに海洋プラスチックごみによる新たな汚染をゼロとすることをめざす「大阪ブルー・オーション・ビジョン」の実現に向け、日本としても、途上国の廃棄物管理に関する能力構築及びインフラ整備等を支援していく旨を表明した。加えて、安倍総理から、スペースデブリの増加問題について、国際社会が協力して取り組む必要がある旨指摘し、日本が世界に先駆けて大型デブリ除去プロジェクトを開始し同分野における取組みを主導していく考えを述べた。

その後の議論では、各首脳から、気候変動問題や海洋問題について様々な指摘があり、特にパリ協定の実施の重要性について多くの指摘がなされた。また、この関連で再生可能エネルギーを活用することの必要性や必要な措置をとっていくことが、今後新しい産業や雇用創出にも資するとの指摘があり、環境問題・気候変動問題・海洋問題の重要性について認識が共有された。

閉会セッションでは、サミットの成果文書として「大阪首脳宣言」を採択し、安倍総理から、自由、公正、無差別な貿易体制の維持・発展の重要性、データの自由な流通を含むデジタル経済におけるルールづくり、海洋プラスチックごみ対策の「ビ

ジョン」の共有、女性のエンパワメントをはじめとする諸課題について、G20として一致して力強いメッセージを発信できた旨評価した。

その後、次期G20議長国を務めるサウジアラビアから来年のリヤド・サミットに向けた抱負が述べられ、最後に安倍総理から、世界経済をリードするG20として、今般採択された大阪首脳宣言に基づき、自由で開かれた、包摂的かつ持続可能な未来社会の実現に向けた協力を継続していきたい旨総括し、サミットは閉会した。



首脳会議第1セッション(全体図)



首脳会議第1セッション(議長席付近)

(3) G20首脳会議の成果

「大阪首脳宣言」及び「テロ及びテロに通じる暴力的過激主義によるインターネットの悪用防止に関するG20大阪首脳声明」の2つの首脳文書に加え、各種の附属文書が策定された。

①G20大阪首脳宣言

②テロ及びテロに通じる暴力的過激主義によるインターネットの悪用防止に関するG20大阪首脳声明

③附属文書

- ・ 質の高いインフラ投資に関するG20原則
- ・ 経済の電子化に伴う課税上の課題に対するコンセンサスに基づいた解決策の策定に向けた作業計画
- ・ 高齢化と金融包摂のためのG20福岡ポリシー・プライオリティ

- ・ GPFI作業計画提案
- ・ 途上国におけるユニバーサル・ヘルス・カバレッジファイナンス強化の重要性に関するG20共通理解
- ・ インフラ開発における腐敗対策に関するG20グッドプラクティス集
- ・ 効果的な公益通報者保護のためのG20ハイレベル原則
- ・ G20・AI原則
- ・ 女性労働参画進捗報告書
- ・ G20持続可能な開発のための人的資本投資イニシアティブ
- ・ 持続可能な開発のための2030 アジェンダに関するG20行動計画に基づく大阪アップデート
- ・ 持続可能な開発目標達成のための科学技術イノベーション(STI for SDGs) ロードマップ策定の基本的考え方
- ・ G20開発コミットメントに関する大阪包括的説明責任報告書
- ・ G20海洋プラスチックごみ対策実施枠組
- ・ G20適応と強靱なインフラに関するアクション・アジェンダ
- ・ 持続可能な成長のためのエネルギー転換と地球環境に関するG20軽井沢イノベーションアクションプラン

(4) デジタル経済に関する首脳特別イベントの開催

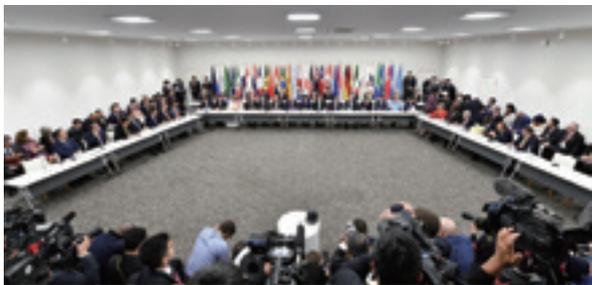
6月28日、午後0時15分から約10分間、サミットの機会に、安倍総理が「デジタル経済に関する首脳特別イベント」を主催し、今回のサミットへの参加国のうち計27カ国の首脳及び世界貿易機関(WTO)をはじめとする参加国際機関の長が出席した。

本イベントにおいては、これらの国々の首脳が、現在WTOにおいて進められている電子商取引に関するルールづくりに参加する78カ国・地域とともに、今後、デジタル経済、特にデータ流通や電子商取引に関する国際的なルールづくりを進めて

いくプロセスである「大阪トラック」を立ち上げる旨の「デジタル経済に関する大阪宣言」が発出された。これにより、78カ国・地域が参加を表明しているWTOでの電子商取引に関する交渉が本格的に進むことが期待される。

安倍総理からは、「急速に進行するデジタル化の潜在力を最大限活用するには、それに遅れをとらない、国際的なルールが不可欠」であること、また「デジタル時代の成長の『エンジン』である、データ流通、電子商取引に関するルールづくりは急務」であることを述べた上で、「大阪トラック」の立上げを宣言し、「データ流通や電子商取引に関する国際的なルールづくりを、スピード感を持って進めていきます」と表明した。

また、本イベントに出席した中国 習近平国家主席、欧州連合 ユンカー欧州委員会委員長、アメリカ トランプ大統領、及びWTO アゼベド事務局長からそれぞれ発言があり、「大阪トラック」の立上げに向けた安倍総理のイニシアティブに対する歓迎と支持が示された。



デジタル経済に関する首脳特別イベント(全体図)



デジタル経済に関する首脳特別イベント(議長席付近)

(5) 女性のエンパワーメントに関する首脳特別イベントの開催

6月29日午前10時15分頃から約15分間、サミットの公式サイドイベントとして、女性のエン

パワーメントに関する首脳特別イベントが、インテックス大阪にて開催された。同イベントには、安倍総理及びアルゼンチン、オーストラリア、ブラジル、カナダ、チリ、エジプト、フランス、ドイツ、インド、インドネシア、イタリア、メキシコ、オランダ、サウジアラビア、セネガル、シンガポール、スペイン、タイ、イギリス、アメリカ、ベトナム、欧州委員会の首脳、オランダ マキシマ王妃(開発のための金融包摂に関する国連特使)、アメリカ イバンカ大統領補佐官及び国際機関や組織(国連、OECD、IMF、ILO、ADB、WTO、WHO、WBG、国連女性機関、WPL(女性政治指導者グローバル・フォーラム)、W20)の代表が出席した。

同イベントでは、国際機関・組織の代表から安倍総理に対し、女性のエンパワーメントに関する報告書や提言書が手交され、安倍総理、マキシマ王妃及びイバンカ大統領補佐官が発言しました。女性に関する取組みの重要性とさらなる取組みの必要性、女性のエンパワーメントに対するG20のコミットメントを確認した。

また、イベント後に、参加首脳による自国の女性関連の取組みやコミットメントについてのメッセージをとりまとめたプレスリリースが発出された。



女性のエンパワーメントに関する首脳特別イベント(全体図)



女性のエンパワーメントに関する首脳特別イベント(安倍総理)



女性のエンパワーメントに関する首脳特別イベント
(マキシマ王妃)



女性のエンパワーメントに関する首脳特別イベント
(イバンカ大統領補佐官)

(6) 文化行事・首脳夕食会

安倍総理夫妻は、G20各国首脳、招待国首脳及び国際機関の代表並びにその配偶者に対するおもてなしの一環として、2019年6月28日、大阪城西の丸庭園内及び大阪迎賓館において、文化行事・首脳夕食会を開催した。

① 文化行事

安倍総理夫妻、G20各国首脳、招待国首脳及び国際機関の代表並びにその配偶者は、大阪城西の丸庭園内、大阪迎賓館を訪れ、「日本の伝統と多様性」をコンセプトにした文化芸能を観覧した。世界で活躍する日本の狂言師、ピアニスト、オペラ歌手による演目を楽しみながら、日本が世界に誇る文化芸術への理解を深めた。



狂言師 野村萬斎



ピアニスト 辻井伸行



オペラ歌手 中丸三千繪

② 首脳夕食会・カクテル

「サステナビリティとガストロノミーの融合」をテーマに、豊かな自然との共生観に基づき、地元大阪・関西を始めとする日本各地の食材を使用した。参加者の多様な宗教、アレルギーそして嗜好を考慮し、ベジタリアン食、ハラール食を含む複数のメニューパターンを用意した。また、各料理の説明を添えたメニューブックも各国語で表記し、我が国の食文化の魅力を世界に発信する非常に有意義な機会となった。また、夕食会の前のカクテルの機会では、「日本の八重奏(オクテット)」をコンセプトにしたフィンガーフードと飲み物が提供された。



首脳夕食会

(7) 首脳会談等

・安倍総理夫妻とフランス マクロン大統領夫

妻との非公式夕食会(6月26日)

- ・日仏首脳会談(6月26日)
- ・日EU首脳会談(ワーキングランチ)(6月27日)
- ・安倍総理とセネガル サル大統領との立ち話(6月27日)
- ・日印首脳会談(6月27日)
- ・日・アルゼンチン首脳会談(6月27日)
- ・日・エジプト首脳会談(6月27日)
- ・安倍総理とシンガポール リー首相との立ち話(6月27日)
- ・日豪首脳会談(6月27日)
- ・日中首脳会談・夕食会(6月27日)
- ・安倍総理主催日中首脳夕食会(6月27日)
- ・日米首脳会談(6月28日)
- ・日米印首脳会談(6月28日)
- ・日独首脳会談(6月28日)
- ・日英首脳会談(6月28日)
- ・日・インドネシア首脳立ち話(6月28日)
- ・安倍総理と国連 グテーレス事務総長との立ち話(6月28日)
- ・日・スペイン首脳立ち話(6月28日)
- ・日・タイ首脳会談(6月28日)
- ・日・南アフリカ共和国首脳会談(6月29日)
- ・日・ブラジル首脳会談(6月29日)
- ・日露首脳会談(6月29日)
- ・安倍総理とサウジアラビア ムハンマド皇太子との会談及び昼食会(6月30日)
- ・日・ベトナム首脳ワーキングランチ(7月1日)
- ・日・トルコ首脳ワーキングディナー(7月1日)

4. 配偶者プログラム

安倍総理夫人の主催により、各国・国際機関首脳とともに日本を訪れた配偶者を対象に配偶者プログラムを開催した。大阪・京都の歴史的建造物を会場に、文化行事やシンポジウムを通じて配偶者間の親交を深めた。

(1) 参加国・国際機関

参加国・国際機関

6/28(金)	アルゼンチン、オーストラリア、カナダ、欧州連合(欧州理事会)、フランス、インドネシア、メキシコ、韓国、南アフリカ、トルコ、英国、シンガポール、スペイン、タイ、ベトナム、金融安定理事会(FSB)、経済協力開発機構(OECD)、世界銀行
6/29(土)	アルゼンチン、オーストラリア、カナダ、欧州連合(欧州理事会)、フランス、インドネシア、メキシコ、韓国、南アフリカ、トルコ、英国、オランダ、シンガポール、スペイン、タイ、ベトナム、金融安定理事会(FSB)、経済協力開発機構(OECD)、世界銀行

(2) プログラム日程

日	時間	プログラム	場所
6/28(金)	10:40~11:25	総理夫人、大阪府知事による出迎え	ザ・ガーデンオリエンタル・大阪
	12:40~13:45	昼食会	東福寺
	13:45~14:20	ティータイム	
6/29(土)	15:30~16:00	総理夫人、大阪府知事による見送り	ザ・ガーデンオリエンタル・大阪
6/29(土)	9:45~10:30	総理夫人、大阪府知事、大阪府議会議長による出迎え	大阪府庁舎本館
	10:30~11:30	シンポジウム	
	11:40~12:50	昼食会	
	13:20~13:40	野点、歌舞伎鑑賞	
	13:40~13:50	見送り	

(3) 6月28日(1日目)

① お出迎え

安倍総理夫人と吉村大阪府知事は、ザ・ガーデンオリエンタル・大阪にて配偶者を出迎えた。その後配偶者の皆さんは、煎茶の提供によるおもてなしや鯉の餌やりを楽しんだ。その後、一行はバスで京都・東福寺へと向かった。



鯉の餌やり

② 東福寺

バス降車後、人力車で東福寺月下門まで移動した。その後、原田管長猥下による歓迎を受け、初夏の青紅葉に囲まれた寺院を散策し昼食会場である方丈まで移動した。

旬の食材を豊富に取り入れた昼食の後、安倍総理夫人が東福寺で摘んだ日本茶によるティータイムが催された。我が国の伝統的文化の魅力を世界に発信する有意義な機会となった。



人力車



東福寺橋



東福寺でのティータイム



東福寺での集合写真

③ お見送り

東福寺からバスでザ・ガーデンオリエンタル・大阪へ戻った配偶者一行は、吉村知事による出迎えを受けた後、日本の伝統工芸品を鑑賞した。その後、安倍総理夫人、吉村知事に見送られながら会場を後にし、1日目の配偶者プログラムを終えた。

(4) 6月29日(2日目)

① お出迎え

大阪府庁舎本館において、各国配偶者は安倍総理夫人、吉村知事、三田大阪府議会議長による出迎えを受けた後に集合写真を撮影し、シンポジウムの会場である府議会議場に向かった。



府庁舎本館での集合写真

② シンポジウム

「海は輝くのちの源」をテーマにしたシンポジウムが府議会議場で開催された。

同シンポジウムは吉村知事、三田議長も参加し、専門家による対談や地元関西の児童・生徒、学生たちによる「海の環境改善」への取組みについての発表が行われた。

さらに、配偶者の皆さんからも、海の環境保全に対する考えや自国の取組みなど、多くの意見が述べられた。



シンポジウム全体



シンポジウムに参加する知事



こどもたちによるプレゼンテーション



シンポジウム集合写真

③ 昼食会

昼食会は、大阪府庁舎本館5階の正庁の間で開かれた。鮪職人による実演、食材の紹介が行われ、握り鮪等が振る舞われた。



④ 野点、歌舞伎鑑賞

昼食会の後、野点を楽しみながら、歌舞伎を鑑賞し、日本文化への理解を深めた。その後、安倍総理夫人、吉村知事、三田議長に見送られて配偶者一行は会場を後にし、全プログラムを終えた。



野点



歌舞伎